

事前の評価個表

整理番号	1
------	---

事業名	民有林補助治山事業 (地すべり防止)	都道府県名	兵庫県
地区名	竹野町森本 (たけのちょうもりもと)	計画期間	令和5年度～令和12年度(8年間)
市町村名	豊岡市(とよおかし)	実施主体	兵庫県
事業の概要・目的	<p>本地区は、豊岡市中心部から北西へ約8kmの地点にあり、2級河川^{たけのがわ}竹野川支流^{さんしやうがわ}三椒川上流に位置する地すべり地である。</p> <p>本地区の基盤岩は、第三紀^{ほくたん}北但層群の凝灰質砂岩で、脆弱化した風化層が厚く分布している。この脆弱層は過去の地すべり滑動の移動層である可能性もある。風化層内には粘土化部を狭在しており、地すべりが発生しやすい地質条件下にある。</p> <p>令和4年10月24日、森林内に崩壊や無数のクラックが見つかったことから、直ちに豊岡市が地表伸縮計により観測を実施したところ、降雪が多い冬季には活発な地すべり活動が確認された。現在も滑動は継続しており、降雨時には1～5mm/日程度の変位が確認され、累積移動量は500mmを超える。末端斜面においては崩壊が発生し、直下の溪流に崩土が流出、堆積している。</p> <p>このような状況から、放置すれば地すべりにより天然ダムを形成し、流動化した場合は、下流への甚大な被害が懸念される。下流の三椒川及び竹野川沿いは、人家の他に、郵便局や診療所、金融機関(JA)など公共性の高い施設や国道、県道などが存在することから、本地区を地すべり防止区域に指定の上、早急に地すべり防止事業に着手し、国土の保全及び国民の生命・財産の保全を図る必要がある。</p> <p>主な事業内容：集水井工15基、暗渠工7,450m、杭工4,330m、アンカー工1,700m、谷止工1基 総事業費：1,793,000千円(税抜き 1,630,000千円)</p>		
費用対効果分析	総便益(B) 3,046,752千円		
	総費用(C) 1,440,076千円		
	分析結果(B/C) 2.12		
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：地すべり活動の活発化による被害のおそれがあることから、人家や道路等を保全するために地すべり対策を実施するものであり、国土の保全と民生の安定に資するため、事業の必要性が認められる。 ・効率性：地すべり対策工の計画に当たっては、調査結果等に基づき現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法を検討していることから、事業の効率性が認められる。 ・有効性：地すべりの防止により、人家や道路等の保全が図られ、民生の安全・安心の確保が見込まれることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査事項(チェックリスト)、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、適切な計画内容であることから、事業採択することが妥当と認められる。</p>		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：地すべり防止

都道府県名：兵庫県

施行箇所：竹野町森本(たけのちょうもりもと)

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
災害防止便益	山地災害防止便益	3,046,752	
総 便 益 (B)		3,046,752	
総 費 用 (C)		1,440,076	
費用便益比	$B \div C = \frac{3,046,752}{1,440,076} = 2.12$		

評価箇所概要図

整理番号	1
------	---

兵庫県

